

# ニュース映像の作成

## －受け手に分かりやすく情報を伝えるには－

### 1 ねらい

ニュース映像の作成を通して情報デザインの考え方や方法を理解し、表現する技能を身に付ける。コミュニケーションの目的を明確にした上で、適切かつ効果的な情報デザインを考え、評価し、改善する活動を行い、肖像権や著作権への配慮の必要性についても学ぶ。

### 2 内容及び教材

#### (1) 指導内容

情報Ⅰ コミュニケーションと情報デザイン（メディアとコミュニケーション）

#### (2) 使用教材（配付資料等）

##### ア 授業プリント

###### ・[絵コンテシート](#)

個人用・グループ協議用として数部ずつ配付する。

###### ・[ニュース企画シート](#)・[絵コンテサンプル](#)

各グループに1部ずつ配付する。

##### イ テレビ局のニュース映像

オンラインで視聴できるニュース映像のリンクを準備する。

##### ウ 使用ツール

###### ・フォト（Windows10 標準）

動画のトリミング・結合等の編集に使用する。

###### ・PowerPoint

キャプションの挿入・ナレーションの吹き込み等の全体構成に使用する。

##### エ 動画素材

学校行事等の動画素材（取材撮影をしない場合）

##### オ 撮影・録音用機材例

生徒用タブレット（カメラアプリ、音声レコーダー）または、ビデオカメラ・マイク

### 3 指導の流れ

#### (1) 基本的な指導の流れ

時 限	学習内容・学習活動	指導上の留意点
1	○ニュース構成の把握 ・実際のニュース映像を視聴する。	・分かりやすい時事ニュースを教員が 選んでおき、全員同時に視聴する。

	<p>○絵コンテの書き方の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5 W 1 H に相当する部分に下線を引く。</li> </ul> <p>○素材となる動画の視聴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教員が用意した動画を視聴する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵コンテの例を提示する（使用教材の「絵コンテサンプル」参照）。</li> <li>・ 時間があれば、指名した生徒の絵コンテを、書画カメラで共有する。</li> <li>・ 撮影を行わない場合、学校祭の動画等を素材として、幾つか準備しておく。</li> </ul>
2	<p>○作成するニュースについてのグループ協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ニュースにする題材を決める。</li> <li>・ ニュースの構成を「ニュース企画シート」に記入する（グループで一つ）。</li> <li>・ 役割分担をする。</li> <li>・ 絵コンテを作成する（グループで一つ）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ニュースは1～3分程度とする。</li> <li>・ ニュースの題材は、学校で起こった出来事（行事、部活動）や、社会的な出来事についての生徒インタビューなどから考えるよう指示する。</li> <li>・ 「5 W 1 H」が確実に伝わることを伝える。</li> <li>・ 著作権・肖像権への配慮についても注意する。</li> </ul>
3	<p>○ツールの使い方の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒用タブレットやビデオカメラ等による動画撮影方法、動画の取り込み方、動画の編集方法について確認する。</li> </ul> <p>○ニュース映像の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前時に協議した方針に従って作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全員がひととおりの作業ができるよう解説する。</li> <li>・ 編集作業が目的にならないよう注意し、教員が動画素材を提示するなど工夫する。</li> <li>・ 自分の作業で手が空いたら他生徒の作業にも力を貸すよう助言する。</li> </ul>
4	<p>○相互評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 完成したニュース映像を全員で視聴する。</li> <li>・ 相互評価を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以下の観点で相互評価を行うよう指示する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 内容の分かりやすさ</li> <li>(2) 内容の正確さ</li> <li>(3) 総合的な完成度</li> <li>(4) 改善点の提案</li> </ol> </li> </ul>

## (2) 発展課題

受け手に分かりやすく伝えるために工夫した点、他のグループが作成した映像と比較して気付いた自分のグループの映像の改善点を文章にまとめる。

#### 4 評価の例

評価の例として、次のようなものが考えられる。

時 限	学習内容・学習活動	評価規準	評価方法・評価の観点
1	○絵コンテの作成	説明欄の記述で5W1Hを示す部分に下線を引くことができる。また、映像が切り替わるごとに絵コンテのコマが作成している。	絵コンテプリント [思考・判断・表現]
2	○作成するニュースについてのグループ協議	グループ協議に積極的に参加して発言し、ワークシート上にまとめる作業を協力して行おうとしている。	協議態度 [主体的に学習に取り組む態度]
4	○相互評価	興味・関心を持って視聴し、改善点を挙げようとしている。	発表態度・発表を聞く態度 [主体的に学習に取り組む態度]